

第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和4年度下半期）

1 地域包括ケアシステムの深化・推進

(1) 自立支援、介護予防・重度化防止の推進

評価項目	分野	年間目標値		上半期実績値	下半期実績値	年間実績値	達成度
		要支援1	要支援2				
①要支援認定者の状態維持率 (KDB健康スコアリング) *令和3年度実績値	介護	要支援1	58.0%	54.8% (*)	54.8% (*)	54.8% (*)	B
		要支援2	58.0%	56.6% (*)	56.6% (*)	56.6% (*)	
		目標値は未達成。令和3年度に市の課題として把握した口腔機能についての事業を実施できた。 【参考】 認定率の推移（令和4年度10月末の時点） 要支援1 2.6%（前年比+0.1%） 要支援2 1.9%（前年比 0%）					
②地域はつらつ講座実施回数 ※年間合計	介護地域	35回		11回	8回	19回	B
		目標値は未達成。感染対策を行いながら講座を開催し、令和3年度と比較すると講座の回数を増やすことができた。 【参考】 令和3年度 年間実績値 11回					

- A 達成できた
- B おおむね達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

総合評価

B

担当部署評価

要支援認定者の状態維持率については、令和3年度の実績値であるが、目標値を達成することができなかった。なお、要支援1と要支援2の認定率は、令和元年から大きな増減なく推移している。

地域はつらつ講座においても、目標値には届かなかった。しかし、感染対策を行いながら、講座を令和3年度の回数よりも多く開催することができた。また、令和3年度で把握した課題（口腔機能の低下）について、改善に向けて手掛けることができた。令和5年度も地域団体への周知を行いながら、高齢者の介護予防に取り組む地域づくりを継続していく。

評価委員会評価

要支援認定者の状態維持率については、KDB 健康スコアリングの実績値が翌年度の発表となるため、要支援1と2の認定率についても、モニタリング指標として併記してほしい。

地域はつらつ講座においては、老人クラブや自治会等への周知を行い、協力を得ながら、介護予防の取り組みをさらに広げてほしい。